

1. 件名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日時：令和3年3月11日 13:30～15:10

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官、平野室長補佐

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループリーダー 他13名

5. 要旨

北海道電力株式会社から、令和2年11月27日に実施した泊発電所の原子力事業者防災訓練を踏まえ、主にERCプラント班との情報共有に係る改善に向けた取り組みについて、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、主に以下を伝えた。

- ・これまで実施してきた改善に向けた取り組みについて、これまでの訓練の振り返り、社内・社外の評価結果、北海道電力株式会社があるべき姿とのギャップ等を考慮し、有効性を検証すること。
- ・検証結果を踏まえ、改善に向けて取り組む事項を整理し、その実施計画を示すこと。
- ・主にERCプラント班との情報共有について、適切な対応できるよう改善が計られた後、再訓練に係る具体的な計画を示すこと。

北海道電力株式会社から、本日の面談を踏まえ、今後の改善に向けた取り組みを再整理し、改めて説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1「2020年度泊発電所原子力防災訓練後の対応について」